

平成 23 年度「はまっこ」「まつっこ」「まなびっこ」教室

今年も浜松市教育委員会の委託を受けて、日本語教室「はまっこ」、母国語教室「まつっこ」、基礎学力定着教室「まなびっこ」が以下の会場で行われています。

「はまっこ」	小学生・・・元城小、南の星小、砂丘小、萩丘小、瑞穂小、浜名小（児童 94 名 スタッフ 35 名） 中学生・・・元城小、江南中、浜名高（生徒 44 名 スタッフ 17 名）
「まつっこ」	ポルトガル語教室（児童 216 名 スタッフ 5 名）・・・クリエート浜松 スペイン語教室（児童 35 名 スタッフ 3 名）・・・なゆた浜北 ベトナム語教室（児童 31 名 スタッフ 4 名）・・・和地公民館
「まなびっこ」	瑞穂小（児童 31 名 スタッフ 7 名） 浜名小（児童 13 名 スタッフ 4 名） 佐鳴台小（児童 14 名 スタッフ 2 名） 開成中（生徒 9 名 スタッフ 1 名）

異文化を知ろう

7月25日(月)“異文化を知ろう”と題して、まつっこ指導者に母国の歴史や食文化を紹介していただく交流会を開きました。

中国

申明淳さんと王麗娜さんから、中国の国土・民族などの紹介があり、王さん手作りの中国風お赤飯、サンザシやナツメのお菓子とジャスミン茶をいただきました。また素敵なチャイナドレスも展示していただきました。



ペルー・アルゼンチン

スペイン語教室の藤野楓璃亜さん、イナフコ・パトリシアさんから地理や名所などの説明がありました。



アルゼンチンのお菓子アルファフォル・デ・ウルセ・デ・レチェ。DULCE DE LECHE はキャラメルのことでアルゼンチン原産だそうです。キャラメルの味がしていました。右のお皿はカウサと呼ばれるマッシュポテト。



お茶は YERBA という名で、皆で回し飲みする容器を MATE というとか。日本では合わせてマテ茶になってしまったんですね。

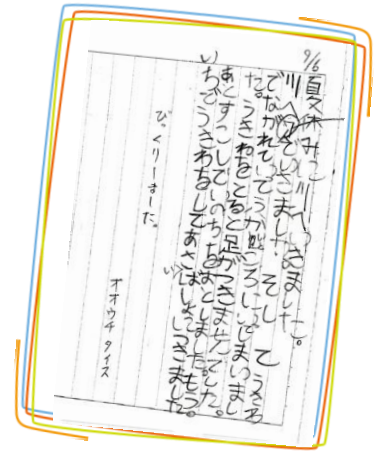


ペルーの紫とうもろこしのジュース(チチャモラダ)は、昔は薬、今では祭りや祝いの大切なお酒だそうです。これにレモン、パイナップルを加えたのがチチャジュース。

教室訪問 萩丘教室からこんにちは！

はまっこ萩丘教室では、萩丘小 8 名、三方原小 2 名、泉小 1 名の児童 11 名を、服部・中里・三島・横田・中村・近藤の 6 名のスタッフで指導しています。教室の今年の目標は“本をたくさん読もう”。子どもたちはみんな本が大好きでテーブルの上にある本を自由に選んで読んだり、グループの先生に読んでもらったりしています。

7 月 7 日には七夕祭りをしました。短冊には「ケーキやさんになりたい」「フルーツがほしい」「お金持ちになりたい」などの願いが、1 年生は自分の名前を書きました。



6 年生女子の作文。語彙が増え表現が豊かになってきました。

📌 総会・講演会

日時：平成 23 年 5 月 29 日(日)10:00～
場所：Uホール
講師：教育相談支援センター 中村敏之先生

『外国につながる子どもたち -日本の学校の中で-』

昨年度活動報告、今年度活動予定・予算などが承認されました。

講演会では、中村先生より、エジプトの日本人学校教師に赴任された時のお話を含め、外国人の国別割合、来日動機、複雑な家庭環境、一方受け入れ側である学校のストレスなど、浜松における外国につながる子どもたちの現状について、興味深いお話が聞けました。

📌 須藤京子理事が市勢功労者に

当 NPO の教育専務理事であり、今年度から南の星教室のスタッフをされている須藤京子さんが市勢功労者として表彰されました。

今まで学童保育で多くの子どもたちと接してこられた須藤さんによれば、「日本の子どもも外国の子どもも変わりません。どの子どももみんな可愛いです。」とのことでした。これからは、教室の子どもたちはもちろん、私たち NPO スタッフをも導いていってくださると思います。

📌 バザーのお知らせ

7 月 25 日(月)に行われましたバザーでは、44,510 円の売り上げがありました。ありがとうございました。なお、次回のバザーは 12 月 19 日(月) 全体ミーティング時 です。ご協力をお願いいたします。

📌 テキスト「はまっこ」を改訂しました



は、作成メンバーが気付かなかった指摘もあり、大変参考になりました。はまっこ教室みんなのテキストという気持ちも伝わってきました。今後も教え方を研究しながら上手に使っていきましょう。

📌 ブラジル領事館から教科書のプレゼント

9 月 16 日、在浜松ブラジル総領事館にて、副総領事 シウヴァ エドアルド・ヘーテウ フェルナンデス氏より、ブラジルで使われている国語と地理・歴史の教科書 50 冊程をまつこポルトガル語教室にいただきました。授業に活用していきたいと思えます。

領事館見学の企画など、今後も浜松市で学ぶブラジルの子どもたちを支援して下さるといううれしいお申し出もいただきました。ありがとうございます。

